

令和7年度 学校運営協議会議事録

開催日時 令和7年5月9日(金) 10:30～
開催場所 東神吉小学校 会議室
参加者 (東神吉小学校)
校長 教頭
(学校運営協議会委員)
委員参加者計 6名

【議事内容】

1 はじめに

- ・委嘱状の交付及び記載内容の確認
- ・マイナンバーカード登録用紙及び口座登録用紙の配付及び説明
- ・配布資料の確認
- ・学校運営協議会の趣旨の説明

2 児童の様子等について

- ・学校長から4月・5月の学校だより、学校経営方針等をもとに報告を行う。

【委員から】

- ・SC, SSWの位置づけはどのようになっているか。
⇒SCについては本校勤務であり年間35日程度の勤務となる。SSWについては、神吉中学校に所属しており、月当たり2～3日程度、本校へ訪問することになる。
- ・SC, SSWの対応は増えているのか。
⇒SSWについては、具体的に家庭への支援などに入っているケースは本校ではない。ただ、必要な時にサポートに入れるように必要な情報共有は常に図っている。SCについては、予約表は常に埋まっている状況であり、需要は非常に高い。
- ・SCやSSWの相談の対象は児童なのか。保護者も対象となることがあるか。
⇒児童へのサポートが主となるが、そのために保護者と相談を行う必要な場合もある。また、保護者のサポートが必要な場合にも、依頼があれば対応している。
- ・先生方の様子(メンタルヘルス)を含めてどうか。
⇒教職員との対話の機会を増やし、不調がないかできるだけ早期に発見・対応ができるように努めている。これまでの業務改善の効果もあり、令和6年度の教職員の平均超過勤務

時間も減少傾向にある。

- ・運動会の練習が始まっているが、熱中症対策などについても十分な対策を願いたい。
⇒45分の授業の間に必ず給水の時間を設けている。また、熱中症指数を測る装置を運動場、体育館に設置し、数値を基準として活動の中止なども行っている。併せて、給水器の活用と併せ、スポーツドリンクを持ってこることも許可をしている。
- ・給水器の使用方法について、低学年を対象に使用方法の確認を行ってほしい。
⇒再度、低学年の児童を対象に各学級担任から使用方法の確認を行うように指示する。
- ・東神吉南小学校とくらべ、3年生の授業時数が1時間少ない、このことについて、何か手当などはあるのか。
⇒朝の学習時間（モジュール学習）なども適宜カウントし、授業時数が不足しないようにしている。1単位ごとに35時間の授業を行うことが必要であるが、時数については適切に管理し、計画をおこなっており、授業時数が不足することはない。時間割については、学校での裁量により決定することになるが、業務の適正化と天秤をかけながら、適切な時間の設定を行っている。実際に職員が放課後に学校へ遊びに来る児童に声をかけ、活動を共にするなど、時間の余裕が良い効果を生んでいる場面をよく見かけている。このことにより、学力の低下等が懸念されるようなことはないように考えている。

3 その他

第2回学校運営協議会は10月25日（土）

第3回学校運営協議会は2月4日（水）

実施予定を確認する

4 終わりに

- ・学校長から謝意を伝え閉会